

Title	彙報 ; 編集後記
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学日本語・ 日本文化教育センター
Publication year	2017
Jtitle	日本語と日本語教育 No.45 (2017. 3) ,p.111- 127
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00189695-20170300-0111

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

彙 報

(2015年10月～2016年9月)

◇別科・日本語研修課程

2015年秋学期

特化コースセット科目

学習段階 1/2	佐内かおる 、田中妙子、中村 愛、渡邊芙裕美、村上絢乃
学習段階 3/4	キム アンジェラ アジョン 、野口真早季、山岡眞由
学習段階 5A	田中妙子 、大場美穂子、中村則子
学習段階 5B	大場美穂子 、佐内かおる、加藤奈津子
学習段階 6	岬 里美 、菅野高志、渡邊芙裕美
学習段階 7	田中妙子 、大場美穂子、中村則子
学習段階 8	村田 年 、加藤奈津子、菅野高志

注：太字はレベル(クラス)担任

それぞれ2科目ずつ担当。

総合科目

総合日本語	2	キム アンジェラ アジョン(2)、 野口真早季
	4	村上絢乃(2)、加藤奈津子
	5	加藤奈津子(2)、保坂敏子
	6	池田優子(2)、伊藤誓子
	7	岬 里美(2)、小林由紀
	8	岬 里美(2)、塩崎紀子

技能別科目

文	法	1A	野口真早季
---	---	----	-------

	1B	野口真早季
	2A	平 明子
	2B	中村 愛
	3A	山岡真由
	3B	佐内かおる
	4A	山岡真由
	4B	渡邊芙裕美
	5A	塚野由美子
	5B	伊藤誓子
	6A	小林由紀
	6B	小林由紀
	8A	小林由紀
	8B	菅野高志
	9A (古典)	木村義之
表 記 法	1	野口真早季
	2	中村 愛
	3	清水澤子
	4	村上絢乃
	5	吉田直美
	6	吉田直美
作 文	1	野口真早季
	2	村上絢乃
	3	渡邊芙裕美
	4	渡邊芙裕美
	5	加藤奈津子
	6	平 明子
	7	塚野由美子

	8	佐野典子
	9A	小山令子
	9B	内藤みち
応用作文	2	佐内かおる(2)
	4	佐内かおる(2)
音声言語理解	1	赤木奈央
	2	平 明子
	3	池田優子
	4	内藤みち
	5	田中久美子
	6	鈴木孝恵
	7	塩崎紀子
	8	保坂敏子
	9A	神木直子(2)
	9B	佐野典子(2)
文章講読	1	赤木奈央
	2	中村 愛
	3	伊藤誓子
	4	小山令子
	5	塚野由美子
	6	浅山友貴
	8	大野純子
	9A	野澤素子(2)
	9B	岩崎良子(2)
	9C	弓削隆一(2)
	9D	岩崎良子(2)
新聞講読	5	加藤奈津子

		6	小山令子
		8	小山令子
		9	大野純子
発	表	6	田中久美子
		8	清水澤子
		9	清水澤子
会	話	1A	渡邊芙裕美
		1B	田中敦子
		2A	平 明子
		2B	田中敦子
		3A	村上絢乃
		3B	田中敦子
		4A	高木丈也
		4B	高木丈也
		5A	伊藤誓子
		5B	塚野由美子
		5C	佐野典子
		5D (発音)	池田優子
		6A	塩崎紀子
		6B	小林由紀
		6C	鈴木孝恵
		7A	塩崎紀子
		7B	鈴木孝恵
		8A	鈴木孝恵
		8B	田中久美子
		8C	田中久美子
		9A	田中久美子

	9B	塩崎紀子
応用会話	2	中村 愛(2)
	4	池田優子(2)

日本文化科目

日本事情 7A (法律・政治)	辻 妙子
日本事情 7B (能楽)	大木晴子
日本事情 7C (自主研究)	小山令子
日本文化 7A (伝統文化)	岬 里美、荒尾 努、 クテイラひとみ、虎見康豊、 永池あかり
日本文化 7B (日本画)	須藤和之、藤井聡子
日本文化 7C (アニメ・テレビゲーム)	麻野一哉、大隅友歌

注：日本文化 7A、7B、7C は複数担当者で授業を担当する。

専門日本語教育演習 II	田中妙子
専門日本語教育演習 V	村田 年

日吉開講別科科目

文法 1H	キム アンジェラ アジョン(2)
文法 3C	平 明子
文法 4C	中村 愛
文法 5C	田中敦子
文法 6C	浅山友貴
コミュニケーション LS1	野口真早季
コミュニケーション LS2	赤木奈央
コミュニケーション LS4A	田中敦子
コミュニケーション LS4B	中村 愛

コミュニケーション	LS5A	高木丈也
コミュニケーション	LS5B	平 明子
コミュニケーション	LS6A	田中敦子
コミュニケーション	LS6B	田中敦子
コミュニケーション	RW2	野口真早季
コミュニケーション	RW3	坂井万里子
コミュニケーション	RW4	赤木奈央
コミュニケーション	RW5	坂井万里子
コミュニケーション	RW6	弓削隆一
日本文化6(敬語)		浅山友貴

2015 年秋学期 受講者数

学習段階/ 国・地域	1	2	3	4	5A	5B	6	7	8	9	10	小計
イスラエル			1									1
イタリア		1 (1)	3 (1)					1 (1)				5 (3)
インド					1 (1)							1 (1)
インドネシア		1 (1)	1 (1)									2 (2)
ウズベキスタン							1 (1)					1 (1)
オーストラリア				2 (1)	1	4 (3)						7 (4)
オランダ								1 (1)				1 (1)
カナダ	1			1 (1)								2 (1)
スウェーデン		1 (1)		2 (2)								3 (3)
スウェーデン	1	1 (1)	1 (1)									3 (3)
スペイン		1 (1)				1 (1)						2 (2)
タイ					1 (1)			1 (1)				2 (2)
ドイツ	1	2	4 (2)	1	2 (1)		1		1 (1)			12 (4)
トルコ					1							1
ニュージーランド			1 (1)									1 (1)
ノルウェー				1 (1)	1 (1)							2 (2)
ハンガリー								1 (1)				1 (1)
フランス		1 (1)		2 (2)		3 (2)	2 (1)					8 (6)
ベトナム		1	1				1 (1)	1 (1)				4 (2)
ポーランド		1 (1)										1 (1)
モンゴル							1 (1)					1 (1)
ロシア連邦					1 (1)							1 (1)
英国	1				1 (1)	3 (2)				1		6 (3)
英国(香港)					1 (1)							1 (1)
大韓民国		2 (2)						1		2 (2)		5 (4)
中国	2 (2)	7 (3)	1 (1)	4 (3)	5 (5)	4 (2)	3 (2)	2	4 (4)	9 (7)		41 (29)
中国(香港)				1 (1)	1 (1)	1 (1)	2 (2)			2 (1)		7 (6)
台湾	1	4 (3)	4 (4)	1 (1)	15 (12)	4 (2)	5 (5)	5 (5)	2 (2)	2 (1)	2 (2)	45 (37)
日本			1		1 (1)	2 (1)		1 (1)				5 (3)
米国	1 (1)	3 (2)	4 (3)	5 (2)	3 (1)	1			1	1		19 (9)
合計	8 (3)	26 (17)	22 (14)	20 (14)	35 (27)	23 (14)	16 (13)	14 (11)	8 (7)	17 (11)	2 (2)	191 (133)

注：() 内は女子で内数

◇別科・日本語研修課程

2016年春学期

特化コースセット科目

学習段階 1/2	佐内かおる 、田中妙子、中村 愛、渡邊芙裕美、村上絢乃
学習段階 5A	田中妙子 、大場美穂子、中村則子
学習段階 5B	大場美穂子 、佐内かおる、加藤奈津子
学習段階 6	岬 里美 、菅野高志、渡邊芙裕美
学習段階 7	田中妙子 、大場美穂子、中村則子
学習段階 8	村田 年 、加藤奈津子、菅野高志

注：太字はレベル（クラス）担任

それぞれ2科目ずつ担当。

総合科目

総合日本語	2	野口真早季(2)、石野由梨子
	4A	村上絢乃(2)、加藤奈津子
	4B	山岡真由(2)、野口真早季
	5	加藤奈津子(2)、保坂敏子
	6	池田優子(2)、伊藤誓子
	7	岬 里美(2)、小林由紀
	8	岬 里美(2)、塩崎紀子

技能別科目

文	法	1A	野口真早季
		1B	野口真早季
		2	中村 愛
		3	山岡真由
		4	渡邊芙裕美

	5A	塚野由美子
	5B	伊藤誓子
	6A	小林由紀
	6B	小林由紀
	8A	小林由紀
	8B	菅野高志
	9A (古典)	木村義之
	9B (古典)	木村義之
表 記 法	1	野口真早季
	2	中村 愛
	3	清水澤子
	4	村上絢乃
	5	吉田直美
	6	吉田直美
作 文	1	野口真早季
	2	村上絢乃
	3	渡邊芙裕美
	4	渡邊芙裕美
	5A	加藤奈津子
	5B	渡邊芙裕美
	6	平 明子
	7	塚野由美子
	8	佐野典子
	9A	小山令子
	9B	内藤みち
応 用 作 文	2	佐内かおる (2)
	4	佐内かおる (2)

音 声 言 語 理 解	1	赤木奈央
	2	石野由梨子
	3	佐内かおる
	4	山岡真由
	5	田中久美子
	6	内藤みち
	7	塩崎紀子
	8	保坂敏子
	9A	岩崎良子 (2)
	9B	佐野典子 (2)
文 章 講 読	1	赤木奈央
	2	中村 愛
	3	伊藤誓子
	4	小山令子
	5	塚野由美子
	6	浅山友貴
	8	大野純子
	9A	野澤素子 (2)
	9B	岩崎良子 (2)
	9C	弓削隆一 (2)
新 聞 講 読	5	加藤奈津子
	6	小山令子
	8	小山令子
	9	大野純子
発 表	5	田中敦子
	6	田中久美子
	8	清水澤子

会	話	9B	清水澤子
		1A	石野由梨子
		1B	田中敦子
		2A	平 明子
		2B	竹村和子
		3A	村上絢乃
		3B	田中敦子
		4A	塚野由美子
		4B	田中敦子
		5A	伊藤誓子
		5B	塚野由美子
		5C	佐野典子
		5D (発音)	池田優子
		6A	塩崎紀子
		6B	小林由紀
		6C	平 明子
		7A	塩崎紀子
		7B	田中敦子
		8A	池田優子
		8B	田中久美子
8C	田中久美子		
9A	田中久美子		
9B	塩崎紀子		
応 用 会 話	2	中村 愛 (2)	
	4A	池田優子 (2)	
	4B	平 明子 (2)	

日本文化科目

日本事情 7A (法律・政治)	辻 妙子
日本事情 7B (能楽)	大木晴子
日本事情 7C (自主研究)	小山令子
日本文化 7A (伝統文化)	岬 里美、荒尾 努、 クテイラひとみ、虎見康豊、 永池あかり
日本文化 7B (日本画)	須藤和之、藤井聡子
日本文化 7C (アニメ・テレビゲーム)	麻野一哉、大隅友歌

注：日本文化 7A、7B、7C は複数担当者で授業を担当する。

専門日本語教育演習 I	田中妙子
専門日本語教育演習 III	村田 年
専門日本語教育演習 IV	村田 年

日吉開講別科科目

文法 1H	秋定美帆 (2)
文法 2C	野口真早季
文法 3C	平 明子
文法 4C	中村 愛
文法 5C	田中敦子
文法 6C	浅山友貴
コミュニケーション LS1	野口真早季
コミュニケーション LS2	秋定美帆
コミュニケーション LS4	中村 愛
コミュニケーション LS5A	秋定美帆
コミュニケーション LS5B	平 明子
コミュニケーション LS6	田中敦子

コミュニケーション	RW2	坂井万里子
コミュニケーション	RW3	坂井万里子
コミュニケーション	RW4	赤木奈央
コミュニケーション	RW6	弓削隆一
日本文化6(敬語)		淺山友貴

2016年春学期 受講者数

学習段階/ 国・地域	1	2	3	4	5A	5B	6	7	8	9	10	小計
イタリア			2 (2)	1	2 (1)	3 (1)			2 (1)			10 (5)
インドネシア					1 (1)							1 (1)
ウズベキスタン								1 (1)				1 (1)
オーストラリア			2 (1)	1 (1)	2		2 (2)					7 (4)
オランダ									1 (1)			1 (1)
カナダ					1 (1)				1 (1)			1 (1)
韓国			1 (1)									1 (1)
ラオス	1 (1)							1 (1)				1 (1)
シンガポール					1 (1)	1 (1)						2 (2)
スイス					1 (1)							2 (2)
スウェーデン			1 (1)	1 (1)								2 (2)
スペイン				1 (1)			1 (1)					2 (2)
タイ	1				1							2
ドイツ	1		1	2	2 (1)	1 (1)	1	1		1 (1)		10 (3)
トルコ						1						1
ニュージーランド						1						1
ノルウェー				1 (1)		1 (1)						2 (2)
ハンガリー												1 (1)
フランス		1 (1)			2 (2)		2 (1)	2 (2)				7 (6)
ベトナム						1 (1)			1 (1)			2 (2)
ポーランド	1								1 (1)			1 (1)
メキシコ			1 (1)									1 (1)
モンゴル								1 (1)				1 (1)
ロシア連邦						1						1
英国							4	3			1	5 (3)
大韓民国	1 (1)	1 (1)			2 (1)	2 (1)						6 (4)
中国	7 (6)	2 (1)	3 (2)		9 (7)	2 (1)	8 (7)	1 (1)	2 (2)	4 (3)	4 (4)	42 (34)
中国(香港)	1 (1)		1 (1)				1 (1)	1 (1)				1 (1)
台湾	3 (2)	4 (2)	2 (2)	2 (1)	19 (14)	7 (5)	6 (5)	5 (4)	3 (3)		1 (1)	52 (39)
日本				2 (1)			2 (1)					5 (3)
米国	2		2 (2)	3 (3)	8 (3)		1	2 (1)			1	19 (9)
合計	18 (11)	8 (5)	16 (13)	14 (9)	50 (32)	21 (12)	28 (21)	16 (13)	10 (9)	5 (4)	8 (5)	194 (134)

注：() 内は女子で内数

◇日吉 日本語講座

2015 年秋学期

クラス名	担当者名	受講者数				
		文学部	経済学部	法学部	商学部	理工学部
1年ⅠA(秋)	弓 削 隆 一	4	4	11	16	0
ⅠB(秋)	菅 野 高 志	10	6	6	8	5
ⅠC(秋)	井 下 千以子	9	9	8	7	3
ⅡA(秋)	小 山 令 子	4	3	14	18	0
ⅡB(秋)	小 山 令 子	8	7	8	8	5
ⅡC(秋)	弓 削 隆 一	9	8	8	6	3
ⅢA(秋)	弓 削 隆 一	21	—	—	—	—
ⅢB(秋)	長谷川 淳 一	—	17	—	—	—
ⅢC(秋)	小 原 京 子	—	—	—	—	8
2年ⅣA(秋)	宇津木 愛 子	—	3	8	15	1
ⅣB(秋)	古 賀 裕 章	—	5	10	9	8
ⅣC(秋)	鈴 村 直 樹	—	18	8	2	2
ⅤA(秋)	塚 野 由美子	—	4	8	15	5
ⅤB(秋)	塚 野 由美子	—	5	10	9	2
ⅤC(秋)	菅 野 高 志	—	18	8	2	4

2016 年春学期

クラス名	担当者名	受講者数				
		文学部	経済学部	法学部	商学部	理工学部
1年ⅠA(春)	弓 削 隆 一	3	4	10	9	1
ⅠB(春)	菅 野 高 志	8	9	9	10	4
ⅠC(春)	井 下 千以子	10	6	8	6	1
ⅡA(春)	小 山 令 子	3	4	12	10	3
ⅡB(春)	小 山 令 子	6	9	9	10	3
ⅡC(春)	弓 削 隆 一	9	7	8	6	1
ⅢA(春)	弓 削 隆 一	18	—	—	—	—
ⅢB(春)	長谷川 淳 一	—	19	—	—	—
ⅢC(春)	小 菅 隼 人	—	—	—	—	6
2年ⅣA(春)	宇津木 愛 子	—	3	10	17	1
ⅣB(春)	大 井 敦	—	9	5	9	7
ⅣC(春)	鈴 村 直 樹	—	12	10	4	0
ⅤA(春)	塚 野 由美子	—	3	12	18	0
ⅤB(春)	塚 野 由美子	—	10	5	9	5
ⅤC(春)	菅 野 高 志	—	12	11	4	3

◇矢上 日本語講座

理工学研究科・理工学部在学生対象

2015 年秋学期

クラス	担当者	受講者数
日本語 第Ⅰ-A	キム アンジェラ アジョン	23
日本語 第Ⅰ-B		
日本語 第Ⅱ-A	岬 里 美	29
日本語 第Ⅲ-A	岬 里 美	12
日本語 第Ⅳ-A	菅 野 高 志	10
日本語 第Ⅴ-B	休 講	—
日本語初級会話	平 明 子	11
日本語初級会話 2	平 明 子	11

2015 年度春季集中講座 (2016 年 2 月 12 日～3 月 23 日)

クラス	担当者	受講者数
初歩日本語 A 口頭表現	岬 里美、佐内かおる、 中村 愛、野口真早季、 石野由梨子、平 明子、 村上絢乃	10
初歩日本語 B 聴解		
初歩日本語 C 文章表現		
初歩日本語 D 読解		

コーディネーター：岬 里美

2015 年秋学期

クラス	担当者	受講者数
日本語 第Ⅰ-C	平 明 子	18
日本語 第Ⅰ-D	平 明 子	18
日本語 第Ⅱ-B	岬 里 美	24
日本語 第Ⅲ-B	岬 里 美	14
日本語 第Ⅳ-B	菅 野 高 志	8
日本語 第Ⅴ-A	休 講	—

付記

- ・キム アンジェラ アジョン君は2016年3月31日付で退職した。
- ・大場 美穂子君は2016年4月1日付で教授に昇任した。

編集後記

今年度秋学期から、経済学部新たにPEARLプログラム(Programme in Economics for Alliances, Research and Leadership)が設置され、その日本語教育を本センターが任されることとなりました。彙報にもあるように、長年、本センターでは、各学部からの委嘱を受け、日吉キャンパスにおいて、学部在籍留学生のために上級レベルの日本語プログラムを運営してきました。上級科目に限定できたのは、正規の学部在籍留学生は上級レベルの日本語能力を有していることが入学条件となっていたためです。今回、PEARLプログラムをきっかけとして、正規の学部在籍生で、日本語学習歴がゼロあるいは初歩レベルの学習者を対象とする日本語教育を担当する機会を得ました。現在も、交換協定校の学部生で、日本語学習歴がない学習者をKJC(Keio Japanese Courses)で受け入れています。彼らの日本滞在は普通、一学期間、長くても二学期間です。一方、PEARLプログラムの学部留学生は、今後4年間日本に住み、英語で専門の経済学を学び続け、その傍らで日本語を学ぶこととなります。このような全く新しい条件を持つ学習者にとって最適な日本語教育とはどうあるべきか、我々もまた一から情報を収集し、検討していく必要があります。

本号には授業報告が3編掲載されています。今後、ますます多様化する本センターの日本語教育の現場に対する理解が不足しないよう、様々な日本語プログラムに関わられている講師の方々に、今後も引き続き、各科目における問題点、試行錯誤、その成果についてご報告いただく場を設けていきたいと考えます。このような知見の蓄積が日本語プログラムの発展、充実につながると信じます。

M.M